

*準備物

- ・ダンボール ・カラーセロファン
- ・ペットボトル ・懐中電灯



*内容

- ・窓に貼ってあるカラーセロファンに日が当たってじゅうたんに色のついた影が映る様子を見る。
- ・懐中電灯の光で遊ぶ。
- ・戸外でカラーセロファンの影を見る。

*お子さまの様子

・5月：ダンボールハウスを気に入っていたため、ダンボールでお家の形を作り、窓をくりぬいたところにカラーセロファンを貼ったものを窓に貼っておくと、色のついた光がじゅうたんに映っていることに気が付き、不思議そうな表情で、光に触ろうとしていた。

・6月：お部屋を暗くして懐中電灯で照らすと、光を目で追って追いかけたり、触ったりする姿がみられた。光が動くと思議そうな表情だった。

ペットボトルに色水を入れたものを懐中電灯で照らすと興味津々で集まって来て、ペットボトルを持ち上げようとしていた。懐中電灯にも興味を示し、手で持ってじゅうたんを照らす姿もみられた。

・11月：大きなカラーセロファンを4色、テープでつなげて戸外に持って行くと、大きな色のついた影にすぐに気が付き、足で踏んだり、影の中に入ったりして遊んでいた。

*振り返り

・自分の影に気付いたり、カラーセロファンの色のついた影に興味を示したり、懐中電灯の光を追いかけたり、さまざまな反応がみられ、興味を示しているようだった。次は光のテーブルを使って、身近にあるものを光に照らしてみたり、お子さまの興味を広げていく。



令和6年度 多摩境敬愛保育園 1歳児ハッピー組

テーマ：ひかり

《準備するもの》 ・懐中電灯・光の台

【活動内容】

①10月18日 【ひかりに気づく】

②11月15日 【光の台でブロック遊び】

～内容～

- ・お部屋を薄暗くして懐中電灯のひかりを床や壁お子さまの体にひかりを映してみる
- ・ひかりに気づいたら、床にひかりを映しひかりをハイハイで追いかけて



～お子さまの様子～

- ・懐中電灯のひかりに気づくと、なんだろう？と不思議そうに見て、つかんでみようとしたり、触ってみようと手をのばしていた
- ・懐中電灯をつけたり、消したりすると、少し驚いた表情をしてひかりを探していた
- ・ひかりが床やおこさまの体に映ると嬉しそうにそれを捕まえようとする姿が

見られた

- ・ひかりの追いかけっこでは、大喜びで夢中になってひかりを追いかけていた
- ・光の台のブロック遊びでは、普段よりも集中して遊んでいた
- ・色が付いた透明のブロックに目をあてて、光を見ていた

～振り返りを踏まえた気づき～

- ・ひかりに気づいた時のおこさまの反応を大切にしながら興味が湧くような声をかけたことで、さらにひかり遊びに夢中になれた。
- ・ひかりの追いかけっこは、ひかりをつかみたいけどなかなかつかめない楽しさを見つけ、夢中になっていた。とても楽しむことができたので、繰り返しこの活動を行い存分に楽しさを味わった
- ・ひかりの追いかけっこを通して、お友達と一緒に楽しむということをしていた

＊準備物

- ・掲示 ・oppo ・印刷した写真、イラスト ・お日さま探しグッズ

＊内容

- ・太陽の光に気付き、温かさを感じる。
- ・影に関心を持ち、観察したり、温度の違いに気がついたりする。



＊お子さまの様子

・戸外で階段を登る時に手すりに触れた際、日が当たっている所と、影になっている所の温度の差に気が付き、「きょうは つめたい！」「こっちは あったかい！」と口にする姿が普段から見られていた。

・小山内裏公園の池を見に行ったら、池の氷が凍っている様子見て、「かたまって！」「さむいからかな！」と興味を持っていた。また池の方はとても寒かったのに比べ、パークセンターの広場の方へ移動すると暖かいことに気が付き、「おひさまが あるから！」と太陽の光が暖かいことに気が付く様子があった。

・今までの経験から、“あたたかい”、“さむい”探しグッズを用意してみると、戸外で太陽の光が当たっている場所や、影になっている所を探し、「ここは あったかい！」「こっちは さむい！」と発見したり、日が当たっている木や岩に触れて温かさの違いに気付いたりしていた。

・お部屋の中でも見つけた“あたたかい”、“さむい”を集められる様に掲示を用意すると、見つけたこと、気付いたことを振り返りフィードバックになっていた。

＊振り返り

・日常で触れている物や場所から“温かい”、“寒い”といった経験を積み、“太陽の光”の存在に気が付いていた。“太陽の光”に関心を持ち始めたタイミングで掲示を用意し環境を整えることにより、更に興味関心が広がっていた。実際に温かい場所、寒い場所を自分で探して見つけたら、触れてみたりすることで、気温、温度の違いにも関心を持つことができた。

・活動を通して、言葉と事象が結びつく姿も見られていた。



令和6年度 多摩境敬愛保育園

3歳児 ホープ組

日時 令和6年11月11日(月)

テーマ しぜん

活動のねらい

先週見つけた花粉が他の花にもついているのかを調べる。

内容 ①穴の中をのぞいてみよう ②生き物はいるかな? 15名 60分

準備物 マイクロスコープ・タブレット・TV

＜活動内容＞

- ・木の穴の中を覗いてみる
- ・アリの巣の中(土の穴)



お子さまの様子

- ・穴をのぞくと、虫がかくれていた。
- ・お家なのかもしれない。「こんにちは」「またね」と優しい言葉が聞かれる。
- ・寒いから休んでいたのかも。寝てるのかな?隠れているのかな?と、感じたことを言葉で伝えあう。



振り返りを踏まえた気づき

- ・ここは虫のお家だね!休んでいるね!など、優しい気持ちをみんなで共感できたことがよかった。また普段見ることができない世界に興味津々で、映像でその場で見ることで、臨場感を感じながら、夢中で取り組むことができた。この後普段はアリの巣に土を入れていたお子さまが、お家だと感じ、そっと優しくのぞくようになった。

令和6年度 多摩境敬愛保育園 4歳児 レインボー組

【テーマ】 しぜん

【日時】 12月19日 木曜日

【活動スケジュール】

② 顕微鏡で色々なものを覗いてみる 40分 17名

【準備物】

顕微鏡

【活動内容】

- ・ お部屋のラボコーナーにある顕微鏡を使って、色々なものを見してみる。

【お子さまの様子】

- ・ 気になる物は次々と顕微鏡で見る様子が見られた。

(ガムテープ)

「サーモンみたい」「線が付いていると思わなかった」「模様なんてないと思って使ってた」

(指紋)

「お友達の指紋と違った」「〇〇ちゃんは、斜めのが多かった」

「〇〇ちゃんは、丸の形になってた」「“×”のマークにも見えた」

「〇〇ちゃんは、曲がっている指紋と真っ直ぐな指紋と、両方あった」

→「指紋は一人ひとり全然違う」

(トイレットペーパー)

「黒い点々がたくさんある」「ゴミがついているの?」「こんなにやくみたい」

「黒い点々は、みんなが触ったからかな?」

「触ってないところも、黒い点々があったよ」

→「出しすぎて、くるくる戻したからかな?」

- ・ 様々な発見があり、振り返りの時間で共有していた

→「見えないところまで大きく見えたから、よくわかった」

「つつるつつしていたのに、顕微鏡で見るとギザギザしていた」

「顕微鏡で見ると、土がついていた」

「石を見たら、オレンジ色の宝石みたいなものが見えた」

「いろいろな色の宝石がくっついているみたいだった」

→「ダイヤモンドとかの宝石も、石の中に埋まっているのかな?」と、期待する姿があった。





【振り返りを踏まえた気づき】

- ・ 普段は何気なく使っている身近なものを、顕微鏡で見てみることで、肉眼では見えない部分に気づき、その面白さをお子さま同士で共有していた。

令和6年度 多摩境敬愛保育園

5歳児 コスモス組

日時 令和7年2月14日(火)

テーマ ひかり

活動のねらい

冬の寒さを感じる。 ひなた・日陰の違いに気づく。

影について興味をもつ。 太陽の温かさを感じる。

① 内容 室内と戸外の温度を測る。 20 分

準備物 温度計(非接触型体温計)・OPPO

お子さまの様子

・温度計をひなたや日影など興味のある場所にかざして温度を測り始める。

→ 日陰の方が温度が低いことに気が付く。

・霜柱を見つけ、温度計を持っているお友だちに声を掛け、温度を測る。

「こっちのほうがさむいんじゃない?」「きはどうか?」等、お友だちと話ながら興味のある場所に行き、温度を測る姿が見られる。



振り返りを踏まえた気づき

温度計に興味があり、様々な場所を測ることを楽しんでいた。“「ひなた」と「ひかげ」どちらが寒いか調べ”をすることを伝えていたので、初めはひなたや日影を測り、温度計に表示された数字を読んで楽しんでいた。調べていく中で、霜柱が公園にあることを発見し、霜柱の温度やその周辺も測っていた。日影のほうがひなたより温度が低いこと、霜柱は温度の低い日影にしかできないことに気づく姿があった。日影やひなただけでなく、木や葉っぱ、レンガなど様々な場所を測り、探求を楽しむことができた。

